

製品名: EYA1/4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00509**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	EYA1/4
別名	Eyes absent homolog 1; Eyes absent homolog 4
遺伝子 ID	2138/2070
SwissProt ID	Q99502/O95677
免疫原	アミノ酸配列範囲 271-320 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

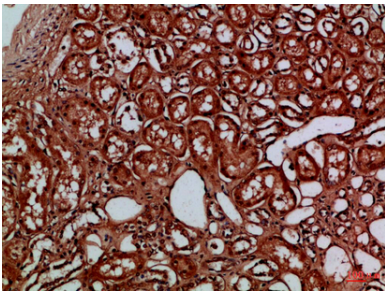
SIX1 のタンパク質ホスファターゼおよび転写共活性化因子として機能し、おそらく SIX2、SIX4、SIX5 の転写共活性化因子としても機能する（類似性に基づく）。ヒストン H2AX の「Tyr-142」を脱リン酸化（H2AXY142ph）するチロシンホスファターゼ

は、MDC1 を含む DNA 修復複合体のリクルートメントを介して効率的な DNA 修復を促進する。ヒストン H2AX の「Tyr-142」リン酸化は DNA 修復において中心的な役割を果たし、遺伝毒性ストレスに対するアポトーシス応答と修復応答を区別する指標として機能している。

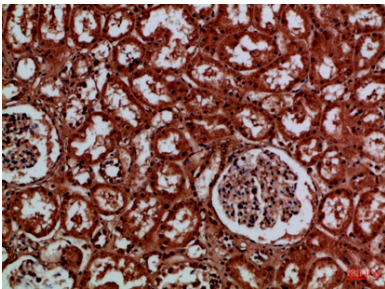
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

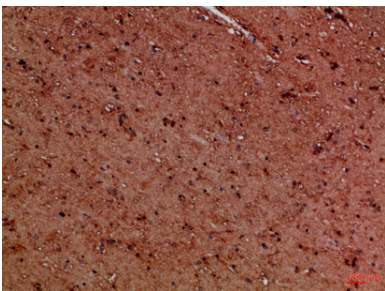
画像データ



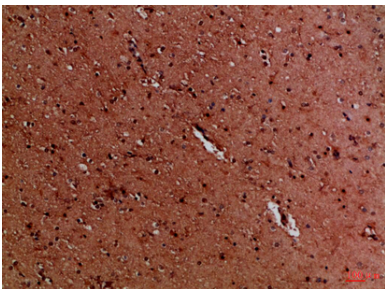
EYA1/4 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



EYA1/4 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



EYA1/4 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



EYA1/4 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。